



明石市立
文化博物館

文化博物館だより 第225号

2008年8月12日

みなさん、こんにちは。8月は思い出をつくる季節でもあり、過去に思い出をはせる季節でもありますね。さて、楽しい思い出は、もうできたでしょうか？

● トークショー「アトムのおもしろさ」

ロボット展の会場には、鉄腕アトムのグッズで埋め尽くされた一画があります。「会場には、約五千点か、もっと。だけど、家にまだあります」と語るのは、手塚治虫原作の鉄腕アトムが大好きであらゆるグッズを集めている、アトムコレクターの小池信純氏です。今回、出品いただいただけでなく、9日(土)・10日(日)には、すでに馴染み(?)のドクターオチャメを司会に、トークショーをしていただきました。



左が小池氏(アトムコレクター)、右が Dr オチャメ

時期によってアトムの姿が変化することや、医師の資格も持っていた手塚治虫が最先端の科学の知識を漫画の中にとりいれ、テレビ電話や壁かけテレビなど40年以上も前に未来を予言していたことなどが紹介されました。

コレクターのお話だけに、マニアックな話題でしたが、参加されたご家族のお父さんがうなずきながら耳をかたむけている姿も見られました。

● 18日、ムラタセイサク君がやって来ます！

お盆明けの18日(月)に、村田製作所の「ムラタセイサク君」のロボットショーが行われます。テレビのコマーシャルに出ていることがあるので、ご覧になったことがあるかもしれません。白いボディで自転車に乗る姿には、どこか愛嬌を感じさせられますね。特別展中は、月曜日も開館しています。ぜひ、ご来館ください。

□ロボットショーの開催 午前11時～、午後1時～、午後3時～



ムラタセイサク君®

みなさん、お盆をいかがお過ごしでしょうか？行楽やふるさとで、素敵な思い出をたくさん作ってくださいね。